

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 738 号
2022年12月1日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

各種金属 1年間の 価格の比較

編集部

高値維持する金属相場

アルミニウムはじめ、すべての金属相場は、露宇侵攻に素直に反応して急騰を演じた。天井を打った後も、高値維持を続け、食糧、石油、天然ガス、レアメタル等、利鞘を求めて動き回り、秋口以降金利差に着目しドル独歩高と共に、ドル建価格は下落に転じ、中国のゼロコロナ政策にも振り回され、昨年同様波瀾の展開の年となった。

来年の見通し

世界的にはコロナも終息しつつも、米中二大国の景気減速懸念が危惧される。それぞれの爆弾（インフレと不動産バブル、ゼロコロナ対策）をかかえソフトランディングに向けて、両政権の力量と手腕が試される。激化するEV化の進展の度合に注目したい。露宇侵攻も来年早期の終焉を期待したい。引き続き資源争奪戦は熱を帯びたまま、高原状態は止むなきと見るべきか。

	2021年11月	2022年11月	$\frac{22}{21}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	381,000	405,000	1.06
②ダイカスト用亜鉛	447,000	496,000	1.11
③電 気 銅 (建 値)	1,180,000	1,170,000	0.99
④電 気 鉛 (建 値)	318,000	363,000	1.14
⑤電 気 亜 鉛 (建 値)	418,000	472,000	1.13
⑥ 錫	5,174,000	3,685,000	0.71
⑦ニ ッ ケ ル	2,510,000	3,600,000	1.43
⑧鋼 材 (10mm異形棒)	101,000	123,000	1.22
⑨鋼 材 (冷延1.6mm鋼板)	145,000	155,000	1.07
⑩鋼スクラップ (H2)	55,500	49,000	0.88
⑪アルミ・スクラップ (テンス)	95¢/ポンド	87¢/ポンド	0.92
⑫A 重 油 (S1.0)	76.0	74.0	0.97
⑬ 金	6,675円/g	7,990円/g	1.20
⑭円/ドルレート	115.4円	142.9円	1.24

(単位：特記なきものトン当たり円)

冬季休日 12月30日(金) から 1月8日(日)まで

歳末一言



歴史はくり返す？

岡田 正直

波瀾万丈の一年が幕を閉じようとしている。コロナ禍が治まらぬ内に、ロシアが隣国へ軍事侵攻。制度を変更して現職に留まる露プーチン大統領。今秋の党大会で異例の3期目に突入した習近平国家主席。改めて地政学リスクが顕在化した年でした。前者は資源エネルギー大国、後者は世界GNP 2位の経済大国。共に政敵を排除し盤石だ。両国は日本にとり欠く事の出来ぬ重要国で、アルミニウム、天然資源ガス等多くをロシアに依拠。中国は最大の貿易相手国であらゆる分野で多くの製品が日本を支えており、世界資源の半分は飲み込む。西側一員としての日本の立場は、複雑で複眼思考を要する。二極化、多極化する世界に共通する概念は見当たらない。エネルギー、食糧の高騰は流動化する世界を巻き込み多くの第3世界の人々を苦しめ、疲弊させる。外敵によって滅ぶ大国はなく、等しく内部から瓦解し崩壊するのは歴史の事実だ。繰り返しを望むべくもない。

我々を取り巻く環境は大きく変化予期せぬ事態の発生を念頭に、時代の求める課題に果敢に希求し、アルミニウムリサイクルを通じて、需要家に期待される品質の維持向上に邁進し、多難な環境下原料供給頂いた納入先、関係者の皆様、全社員の奮闘に感謝申し上げ、三方よしの社会実現に貢献します。最後に来たる年が希望に満ちた年となる様祈念し、歳末のご挨拶と致します。

(アスカ工業 専務取締役)



自動車業界の変化

鈴木 孝敏

自動車業界には今「繋がる、自動運転、ライドシェア、電気自動車」と呼ばれる四つの技術の大波が押し寄せている。その震源地はシリコンバレー。巨大IT企業たちはすべての車をインターネットに繋ぎ、人が運転するものからロボットのように走る電機自動車へ、さらに所有から共有へと新たなモビリティ文化を根付かせることで異常気象の元凶であるCO2を一掃し、地球温暖化に歯止めをかけようとしている。立ち遅れば淘汰されかねない。各自動車メーカーは本腰を入れて電動化への流れを加速している。電動化への流れの中では、車載バッテリー、給電インフラ、発電所、半導体、部品を供給する協力会社との新たな折衝等早急に解決すべき問題が山積である。

今年は自動車業界全体がCO2フリーへのロードマップが敷かれた感のある年でした。出口の見えないコロナウイルス、ロシアのウクライナ侵攻による物流の混乱、資源の高騰、円安の加速、日本経済においてマイナス要因が重なりました。

弊社としては、資源を無駄なく再生し、CO2削減を含め「地球にやさしい」SDGs推進実践会社として、需要家の皆様に安心してお使い頂ける製品のご提供に磨きをかけてまいります。

来年も一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

(アスカ工業 取締役)



対策をとり前進

永田規雄

縮小したり拡大したり、姿を変え型を変え、未だに終息の見えないコロナ感染ですが、徐々に対策も緩和され、旅行支援、イベントやお祭りが開催され、にぎわいが出始めました。弊社も今年は80周年の祝賀会、3年ぶりとなるアスカセミナーを開催する事ができました。これも偏に皆様の、お引立て、ご協力の賜と大変感謝しております。久しくお会いする事ができずにいたお客様の方々と大変楽しく有意義な時間を過ごさせていただきありがとうございました。今後も対策をしながら社内、社外の交流を復活させたいです。

地球温暖化が非常に高い関心を集めています。経済との両立なども考慮すると、対策は難しいようであり進んでいないように思います。日本でも各地で異常気象による豪雨が増え、それによる洪水で大きな被害出て、復旧に膨大な費用と時間がかかっています。このまま温暖化が進めば、地球は住みにくい、住む事が難しくなるとも予想されています。温暖化は数種類の温室効果ガスによるものであり、その一番の原因が二酸化炭素 (CO2)。燃料の燃焼により大量に発生するので、省エネルギーを推進する事が、地球温暖化対策につながる事と思いますが、それだけではカーボンニュートラルの目標に到達できません。今後の世界の動向、日本の計画・方針、あらゆる情報をしっかり精査し、地球温暖化防止対策に微力ながら、しかし確実に取り組み、次の世代に住み良い環境のままバトンを渡していきたいと思えます。

本年も一年多くの方々にお世話になりました。ありがとうございました。来たる新しい年も、安定品質、安定供給に努めますのでご指導、ご鞭撻よろしくお願ひいたします。

(アスカ工業 取締役)

8月、9月のアルミ合金輸入量 財務省発表 輸入通関実績

8月 アルミ合金 輸入量

国名	重量(ト)	前年同月比
中国	11,776	(+ 28.4%)
台湾	2,361	(- 5.8%)
マレーシア	3,004	(- 18.1%)
インド	3,872	(- 31.6%)
スペイン	1,845	(- 36.1%)
ナイジェリア	6,754	(+ 80.1%)
U A E	26,648	(+ 47.8%)
ロシア	8,650	(- 54.9%)
その他	26,858	
合計	91,768 ト	(+ 0.1%)

9月 アルミ合金 輸入量

国名	重量(ト)	前年同月比
中国	14,898	(+ 89.7%)
台湾	2,610	(+ 0.1%)
マレーシア	3,418	(+ 3.8%)
インド	4,294	(- 45.1%)
スペイン	1,223	(- 23.3%)
ナイジェリア	4,897	(+ 2.8%)
U A E	28,673	(+ 92.8%)
ロシア	6,664	(- 65.2%)
その他	19,088	
合計	85,765 ト	(+ 0.9%)

防災訓練

津波防災の日(11月5日)に合わせて、11月4日(金)に当社も全員参加の防災訓練を行いました。

松川剛士防火管理者の指示により、非常時の避難と従業員点呼で全員の安全確保の実践を行いました。(写真右)



社内情報

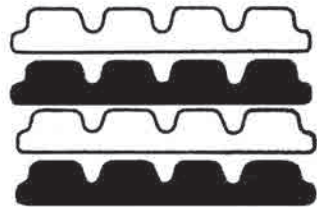
- ◎11月16日一般社団法人アルミニウム合金協会では理事会和経産省金属課との懇談会が開かれ、「今後の業界のあり方」について意見交換がなされました。
- ◎新年恒例の「商売繁昌・交通安全祈願会」を再開できるように準備中です。続くコロナ禍でも安心してお集まり頂ける様な形式を検討中。
- ◎10月28日の西尾商工会議所の議員総会で天野社長は副会頭を退任しました。9年間お疲れさまでした。

編集後記

- 冬季休日は1頁のご案内のように行いますので、ご協力の程よろしくお願い致します。
- 全国のアスカニュースご愛読の皆様へ、1年間のご愛読とご支援を感謝申し上げます。
- 来年こそは、各種団体の集まりが再開できることを願ってやみません。
- 皆様お揃いで良い年をお迎えいただきますようお願い申し上げます。

アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)

アスカ工業株式会社

〒444-0303

愛知県西尾市中畑町卯新田上28

TEL <0563> 77-0500(代)

FAX <0563> 77-0501

<http://www.al-asuka.jp/>